



女性のちょっとした背伸びをアシスト つま先から心まで美しくする

株式会社FFD products Japan 代表取締役 福田 芳子氏

【プロフィール】

埼玉県出身。幼少時代を長崎で過ごし、中学生時代に福岡へ。剣道に明け暮れた高校生活のあと、一転美容の道へ。メイクスクールの講師などを経て、2012年10月にトータルビューティーサロン「Dressing room Carrera」をオープン。2017年2月、化粧品の開発・販売などを機に法人化。株式会社FFD products Japanを設立する。

メイクとケアを両立した ファンデーションを開発

「ファンデーションは本来女性の肌を美しく見せるものですが、成分や使用方法によっては肌に負担をかけてしまう。ある種、相反する面を併せ持った存在です」。

株式会社FFD products Japan代表取締役の福田芳子さんはそう話します。同社は女性向けのビューティーサロンを営むと同時に、自社ブランド『therapism（セラピズム）』の化粧品を開発。製造しているのはファンデーションのみ。そこには美容業界の第一線で活躍し続けてきた福田さんならではのこだわりが詰まっています。

『therapism』のファンデーションの

コンセプトは“美しく見せるプロテクト”。従来のファンデーションのように顔料で肌を塗りつぶしてしまうのではなく、光の力を利用して素肌が持っている自然な光沢感を再現。サンプロテクト効果や美容成分を配合することで、スキンケアの要素も持たせた商品です。人間本来の皮脂に近い成分で肌への刺激が少なく、また保護膜のような働きで外部刺激から素肌を守ってくれるそうです。

福田さんは「20年以上にわたって美容現場で聞いてきた声を形にした、いわば集大成のようなファンデーション。肌を美しく見せ、なおかつ肌に負担をかけない。安全にメイクができれば、毎日をもっと楽しく健やかに過ごせる女性が増えるはず」と言います。

「とにかく品質にこだわったので原価が高く、ビジネス的にはナンセンスかもしれない。けれど女性のほとんどは365日毎日ルーティンとしてメイクをします。その負担をできるだけ軽くし、それぞれのライフスタイルに寄り添った化粧品をつくりたい」と開発を決意。構想20年、着手してからはわずか1年半の期間で販売に至った『therapism』のファンデーションは、2017年のリリース以降、じわじわと注目を集めています。

忙しい女性を支える ビューティーサロン

メイクスクールの講師を務め、メイクアップアーティストとしても活躍。ミ



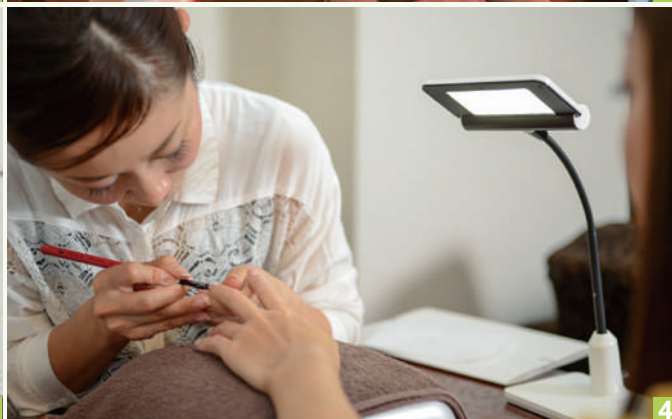
1



2



3



4

1 「therapism」のファンデーションは、リキッドタイプとパウダータイプの2種類を開発している

3 美容関係者向けの講習会で講師も務める福田さん。成人式やブライダルのメイク、撮影用メイクなどにも携わっている

2 サロンは「頑張っている女性たちのバックオフィス」と福田さん。間接照明やBGMなどで癒やしの空間を演出

4 施術ごとにプロフェッショナルがお客様を美しくする。ネイルなどの施術はもちろん、スキンケアなどにも対応

ス・ユニバースのメイク講習なども受け持った経歴を持つ福田さんが独立した理由は「仕事と家庭の両立」でした。そこで開業したのがトータルビューティーサロン『Dressing room Carrera (ドレッシングルーム・カレラ)』(福岡市早良区百道浜)です。

「例えば育児と仕事の両立など忙しく毎日過ごしている女性が、美容室、ネイルサロン、エステと何箇所も通うのは負担が大きすぎます。そのためワンストップで様々な施術に対応できるサロンをつくりたかった。ご来店いただければつま先から頭まで綺麗になれるんです」と語る福田さんのサロンは完全予約制。ヘアメイクやフェイシャルエステなど施術ごとに15年以上の経験を積んだ熟練のスタッフが担当します。

また福田さんが考えるトータルビューティーは外見だけに留まりません。

「福祉美容などの講習を経験させてもらい、メイクの力を感しました。元気がなかった女性でもメイクをするだけで調子が良くなったり、明るくなったり。美しくいることは自分のためだけではなく、人を安心させることにつ

ながります」。福田さんが提供するの「癒やしの空間」で過ごす「心を美しくしてくれる時間」でもあるのです。

セラピストの仕事を一生涯に常にチャレンジ精神を忘れない

サロンのオープンから、自社ブランドの化粧品開発と順調にステップアップを続けるFFD products Japan。それでも福田さんは「まだまだ成功者ではなく発展途上の段階」と言います。

「講師として働いている時から、いつか起業したいと口にしていましたが、『難しい』『大変だよ』と反対されることも多々ありました」。

それでも自身の想いを周囲に伝えることで、共感してくれる人たち、背中を押してくれた人たちと出会い、独立に至った福田さん。

「起業を目指す人には、大いに自分の夢を語ってもらいたいと思います。そうすることで支援してくれる人たちとつながっていきます。加えて、ぬるま湯で居心地の良い場所に留まっては、成長はありません。ピリッとした緊張感の中で常にチャレンジすることが大

切。私自身、これからも自分で自分を高めていきます」と話します。

そう意気込む福田さんの次なる挑戦は、後進の指導だけではなく、セラピストの新しい活躍の場をつくることです。

「セラピストの仕事の質は年齢で変わっていくと考えています。やはり現場は若い世代に継承していくべき。しかしセラピストとして現場を退いたとしても、新人育成の講師の道やノウハウを活用した化粧品開発の道があります。言うならば仕事のプロデュース。セラピストという仕事が一生涯になるよう、新たなフィールドをつくっていききたいと思います」。



株式会社FFD products Japan

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1-3-70
ザ・レジデンシャルスイート・福岡3606
TEL 092-833-1060
<https://ffdproducts.jp/>